

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                       |        |                |
|----------------|-----------------------|--------|----------------|
| ○事業所名          | 保育所等訪問支援事業所 スマイルシード恒久 |        |                |
| ○保護者評価実施期間     | 2026年 1月 8日           |        | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数) 4人             | (回答者数) | 3人             |
| ○従業者評価実施期間     | 2026年 1月 8日           |        | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数) 2人             | (回答者数) | 2人             |
| ○訪問先施設評価実施期間   | 2026年 1月 8日           |        | ～ 2026年 1月 31日 |
| ○訪問先施設評価有効回答数  | (対象者数) 3人             | (回答者数) | 3人             |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 2月 2日           |        | 2026年 2月 13日   |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること   | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | ・お子様が安心して様々な取り組みに参加できるように信頼関係を気づきながら、得意なこと、苦手なことを理解し自信に繋がるように支援しています。  | ・訪問先の先生、保護者とのコミュニケーションを図りながら、問題に向け解決できるように働きかけています。   |  |
| 2 | ・保育所等訪問支援を実施した日には、当日の様子や支援内容についてご自宅へ訪問し、保護者様へご報告を行っております。報告の際には、訪問先での様子だけでなく、ご家庭での日常生活における困り感や気になる点についても丁寧に伺いし、状況の共有に努めています。 | ・その中で、強みは、訪問先と家庭をつなぐ継続的な情報共有と連携体制にあると考えてます。お子様一人ひとりの特性や成長段階に応じた具体的な支援方法を検討し、家庭と訪問先との双方で一貫した関わりができるよう調整を行っている点が特徴です。 | ・今後は、保護者様からのご相談内容をより丁寧に分析し、支援内容へ具体的に反映させる仕組みをさらに強化・充実させていきます。家庭での困り感に対しても実践的な助言や支援方法の提案を行い、お子様が安心して生活できる環境づくりを目指します。 |
| 3 |  |   |  |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|-------------------|----------------------|
| 1 |  |                   |                      |
| 2 |  |                   |                      |
| 3 |  |                   |                      |